

平成29年7月6日

各位

株式会社日本トリム

臍帯血に関する報道について

ここ数日の「臍帯血の違法治療」に関する報道を受け、弊社グループ企業であるステムセル研究所の臍帯血保管事業について、お客様より数件お問い合わせを頂いております。

今回の報道は、平成21年に経営破綻した民間臍帯血バンクにて保管されていた臍帯血が、許可を得ていない業者の手により流出し、さらに、国の許可なく移植（治療）に使用されたことについて、厚生労働省が処分を発表した事によるものであり、これらの行為は明らかな違法行為であります。

臍帯血に含まれる幹細胞は、現在国内外の様々な医療機関において、その研究が精力的に進められており、ステムセル研究所におきましては、再生医療等安全性確保法に則り、小児脳性麻痺に対する臨床研究をスタートしており、その成果が大きく期待されています。今回の事案は、臍帯血を取り扱う私どもと致しましては、非常に遺憾であり、この度の厚生労働省の命令及び関連学会の声明は、不正業者を淘汰し業界を健全化する為に大変意義のあるものと考えております。

今後、この業界から悪質な業者が排除され、一生に一度しか採取できない、貴重な医療資源である臍帯血が、適正に利用される環境が整うことを切に願います。

以上

弊社グループ企業のステムセル研究所より、一連の報道に関して詳しくリリースをしております。（ご参照ください）

<http://www.stemcell.co.jp/2017/06/30/%e6%9c%80%e8%bf%91%e3%81%ae%5%a0%b1%e9%81%93%e7%ad%89%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6/>

※ステムセル研究所は平成11年の設立以来、累計4万名以上の臍帯血を保管し、国内民間臍帯血バンクのシェア約95%を有しており、再生医療に対するニーズと期待が高まると同時に、妊産婦様からのご要望も年々増しており、経営状態も安定しております。

ステムセル研究所に保管された臍帯血は、法に則り、厳格に保管しております為、ご安心くださいますようご案内申し上げます。